

やぐらとは何か？



令和
八年

10月23日(金) 9:30~11:30
(受付9:15~)

会場 市民交流センター 会議室

対象者 逗子市内在住、在学、在勤者

定員 30名(先着順)

参加費 無料



告知サイト

申込

令和8年10月1日(木)以降、①講座名 ②氏名 ③住所 ④電話番号を、電話・ファクス・Eメールまたは社会教育課の窓口にてお申し込みください。

※ファクス・Eメールで申し込んで3日以内に返信がない場合は、お問い合わせください。

※手話通訳、要約筆記をご希望の方は、10月14日(水)までにお申し込みください。



講師

こたと しゅんいち
古田土 俊一 さん

神奈川大学非常勤講師

浄光明寺執事・什宝物調査整理係、鶴見大学非常勤講師、NPO法人鎌倉考古学研究所所員。博士(文化財学)。中世鎌倉における都市論を石造物などの考古資料から研究されている。

「まんだら堂やぐら群」に代表されるように、逗子市には横穴式の中世墳墓「やぐら」が数多く点在しています。このやぐらとは何なのかを様々な史料と類例を参考にしつつ、その目的と源流を探ります。

主催・問合せ：逗子市教育委員会 社会教育課

電話 046-873-1111 / ファクス 046-872-3115 / Eメール syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp